

# サ ル ビ ア

平成27年12月7日 第71号

## 演劇教室

12月7日（金）に、劇団「ブナの木」による「よだかの星」と「雪渡り」の演劇を鑑賞しました。あっという間の100分間で、生の演劇の迫力や原作に込められた作者「宮沢賢治」の思いに触れることができた貴重な一時でした。

児童の食い入るように見入る表情を見て、様々な体験をさせていくことの大切さを改めて感じました。

是非、演劇を鑑賞した感想を聞いてみてください。



## あいさつ運動

12月1日（火）から7日（月）までの1週間、「正義の味方大使レインボー」と有志の児童で、あいさつ運動を行いました。朝の7時50分から8時10分まで、赤城団の児童は南の校門、榛名団の児童は東の校門、妙義団の児童は児童玄関で行いました。

今年度始めた活動ですが、多くの児童が参加してくれ、気持ちよく1日のスタートを切ることができました。

これからも、「あいさつ・返事・清掃」の徹底に、地道に取り組んでいきたいと思えます。



## 駅伝練習

12月1日（火）から、来年の2月6日（土）に、伊勢崎市陸上競技場で開催される伊勢崎市ジュニア駅伝の朝練習を始めました。

伊勢崎市ジュニア駅伝への参加は、昨年度から始めましたが、今年度は4年生以上の保護者の承諾を得た希望者38名（4年10名・5年17名・6年11名、男子20名・女子18名）で、毎朝練習しています。

自分から積極的にチャレンジし、寒さの中、汗びっしょりになって練習に取り組んでいる児童を見ると、背筋が伸び、元気がわいてきます。

学校教育目標の一つである「がんばりつづける子」が、着実に育ってきていることをとてもうれしく思います。



## 危険防止教室

12月3日（木）の3校時に、3年生は、警備会社ALSO Kの方をお招きして、危険防止教室を行いました。

「家で留守番をしている時に気をつけなければならないこと」をグループで考えて発表し合ったり、「家で留守番をしている時に、知らない人から電話がかかってきたら、どのように対応すればよいか」を考え、実演してみたりしました。

留守番のしかたについて、各家庭で確認しておくことの大切さを痛感しました。

